

# 第60回男子・第33回女子 全日本大学ホッケー選手権大会

開催日時 11 月 1 日 ( 火 ) 会場 岐阜県グリーンスタジアム 天候 晴れ

## 【全試合結果】 < Aコート >

女子 第1試合 10:00	大阪体育大学	0	$\begin{pmatrix} 0 - 8 \\ 0 - 10 \end{pmatrix}$	18	立命館大学
女子 第2試合 11:40	東海学院大学	1	$\begin{pmatrix} 1 - 0 \\ 0 - 0 \end{pmatrix}$	0	駿河台大学
男子 第3試合 13:20	山梨学院大学	7	$\begin{pmatrix} 5 - 0 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$	0	学習院大学
男子 第4試合 15:00	慶應義塾大学	2	$\begin{pmatrix} 2 - 1 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$ PS 5-4	2	明治大学

## < Bコート >

女子 第1試合 10:00	天理大学	6	$\begin{pmatrix} 3 - 0 \\ 3 - 0 \end{pmatrix}$	0	聖泉大学
女子 第2試合 11:40	早稲田大学	0	$\begin{pmatrix} 0 - 6 \\ 0 - 2 \end{pmatrix}$	8	山梨学院大学
男子 第3試合 13:20	富士大学	1	$\begin{pmatrix} 0 - 1 \\ 1 - 2 \end{pmatrix}$	3	立命館大学
男子 第4試合 15:00	天理大学	5	$\begin{pmatrix} 1 - 1 \\ 4 - 0 \end{pmatrix}$	1	関西学院大学

【各試合の結果・詳細】

Aコート 女子 第1試合

大阪体育大学 0  $\begin{pmatrix} 0 & - & 8 \\ 0 & - & 10 \end{pmatrix}$  18 立命館大学

<得点>

大阪体育 :  
立命館 : 2分 33分 一谷、4分 谷山、7分 53分 54分 57分 友次、21分 45分 阪口  
28分 29分 60分 70分 中村、32分 瀧上、44分 諏訪、47分 49分 中山、63分 上田

<戦評>

立命館大学のセンターパスにより前半戦が開始された。2分、立命館#18一谷がドリブルからサークルに入りシュートし先制点を挙げる。4分、立命館はPCを取得。#12谷山がタッチシュートを決める。更に7分、#2中村のナイスパスを受けた#8友次が確実に決める。21分、#10阪口がヒットシュートを決め、4点目を挙げる。28分、立命館がPCを取得し#2中村がタッチシュートを決める。29分にも#2中村がセンターリングから得点を決める。32分、33分にPCを取得し、#4瀧上、#18一谷がストレートで決めた。0-8のまま立命館がリードし、前半戦を折り返した。  
後半に入り、36分立命館がPCを取得するが決めることが出来ない。対する大体大も速攻からゴール前へボールを打ち込むが、得点には至らない。立命館は44分PCを取得。#6諏訪が強烈なヒットシュートを決める。その後も立命館は攻撃の手を緩めず、45分#10阪口、47分、49分#11中山、53分、54分、57分、#8友次、60分#2中村、63分#17上田、70分#2中村が得点を挙げる。対する大体大は、インターセプトから反撃を仕掛けるも、パスが繋がらない。立命館は大量18得点を挙げ、結果、0-18で立命館が勝利し、明日の準決勝へ駒を進めた。尚、立命館は全日本選手権の出場権を得た。

テクニカルオフィサー	野澤 光代	アンパイア	渡邊 道彦
ジャッジ	草野 妥彦		松島 孝治

Aコート 女子 第2試合

東海学院大学 1  $\begin{pmatrix} 1 & - & 0 \\ 0 & - & 0 \end{pmatrix}$  0 駿河台大学

<得点>

東海学院 : 14分 石田  
駿河台 :

<戦評>

東海学院大学のセンターパスにより前半戦が開始された。両チームPCを取得するも、得点に繋がらず、一進一退の攻防が続く。試合が動いたのは14分。東海学院がPCを取得し、#2坂井からのボールを#10石田がタッチシュートで決め、先制点をあげる。東海学院は19分、20分と立て続けにPCを取得するも、追加点を奪うことが出来ない。駿河台はインターセプトから東海学院のゴールを狙うが、東海学院の固い守備により、得点することが出来ない。1-0と東海学院がリードしたまま、前半戦を折り返す。  
後半に入り、東海学院がペースを掴み、37分、40分にPCを取得するが、追加点を挙げる事が出来ない。同点に追いつきたい駿河台も45分、58分にPCを取得するが決めきることが出来ず、そのまま1-0で東海学院が勝利し、明日の準決勝へ駒を進めた。尚、東海学院は全日本選手権の出場権を得た。

テクニカルオフィサー	境山 博之	アンパイア	石橋 徹也
ジャッジ	出橋 英児		野澤 達

Aコート 男子 第3試合

山梨学院大学 7  $\begin{pmatrix} 5 - 0 \\ 2 - 0 \end{pmatrix}$  0 学習院大学

<得点>

山梨学院 : 6分 村田、13分 25分 28分 西川、30分 北里、46分 原田、70分 草野  
 学習院 :

<戦評>

学習院大学のセンターパスにより前半が開始された。6分、山梨学院大学が素早いパスを繋ぎ、#3村田がシュートを決め、先制点を挙げた。山梨学院は13分、PCを取得し、#6西川のドラッグシュートが決まり追加点を挙げる。対する学習院も20分にPCを取得する。しかし山梨学院は固い守備で得点を許さない。山梨学院は25分、28分、PCを取得し、#6西川が華麗なドラッグシュートで得点し、リードを広げる。勢いに乗った山梨学院は30分、PCから#9北里が5点目を挙げ、5-0で前半戦を折り返した。  
 後半に入っても、山梨学院が積極的に攻め込む。46分山梨学院#23原田は素早いドリブルからリバースシュートを放ち、6点目を挙げる。学習院は#2柴田のスクープでチャンスを作ろうとするが、山梨学院の固いDFをなかなか崩すことが出来ない。70分、山梨学院の#10草野がリバースシュートを決め、7-0で山梨学院が勝利し、明日の準決勝へ駒を進めた。尚、山梨学院は全日本選手権の出場権を得た。

テクニカルオフィサー ジャッジ	草野 妥彦 宇都宮 公一	アンパイア	木下 英貴 松島 孝治
--------------------	-----------------	-------	----------------

Aコート 男子 第4試合

慶應義塾大学 2  $\begin{pmatrix} 2 - 1 \\ 0 - 1 \end{pmatrix}$  2 明治大学  
 PS 5-4

<得点>

慶應義塾 : 15分 梶村、25分 松谷  
 明治 : 33分 小櫻、48分 若槻

<戦評>

慶應義塾大学のセンターパスにより前半が開始された。両者共に一進一退の攻防が繰り広げられる。15分、慶應がPCを取得し、#16梶村がタッチシュートで先制点を挙げる。25分、慶應#12松谷がプッシュシュートを決め、2点目を挙げる。33分、明治#7小櫻は、右サイドからドリブルで相手をおかし、鮮やかなヒットシュートを決め、1点を返す。2-1で慶應がリードし、前半を折り返した。  
 後半に入り、点を返しい明治は、38分に連続でPCを取得するが、得点に結びつかない。追加点を挙げたい慶應も40分、42分、47分にPCを取得するが、こちらも得点に結びつかない。しかし、明治が48分にPCから、#9若松が決め、同点に追いつく。同点のまま試合が終了し、PS戦へ入った。  
 PS戦はお互い譲らず、4-4の同点のまま明治5人目#22市橋が慶應GK#2草薙の好セーブに阻まれる。慶應#14飯高は右下へ確実に決め、4-5で慶應が勝利し、明日の準決勝へ駒を進めた。尚、慶應は全日本選手権の出場権を得た。

テクニカルオフィサー ジャッジ	出橋 英児 東原 宏明	アンパイア	細川 祐司 富山 喜正
--------------------	----------------	-------	----------------

Bコート 女子 第1試合

天理大学 6  $\begin{pmatrix} 3 & - & 0 \\ & & \\ 3 & - & 0 \end{pmatrix}$  0 聖泉大学

<得点>

天理 : 18分 26分 西村、28分 野村、48分 大塚、50分 伊藤、54分 早戸  
 聖泉 :

<戦評>

聖泉大学のセンターパスにより前半戦が開始された。序盤から互いに得点を狙うが、なかなか得点には至らない。聖泉は10分PCを取得するが、天理大学のDFの好セーブに阻まれる。反転して攻撃を仕掛ける天理は、18分PCを取得し、#3西村が左タッチで得点する。続く26分にもPCでリバウンドを拾った#3西村がプッシュで押し込んだ。更に28分、#6野村がPCストレートを左角へ決め、3-0で前半戦を折り返した。後半に入っても天理の攻撃は止まらず、37分、40分、42分とPCを取得する。しかし、聖泉のGK#1三宅を中心としたDFの好セーブにより、得点することは出来ない。聖泉も#11下河を中心に得点のチャンスを作るが、天理の固いDFに苦戦する。48分、天理は#9大塚がGKをかわしてリバーススイープで決める。50分、天理がPCを取得し、#11伊藤のタッチシュートで追加点を挙げ、続いて54分、#13早戸がスイープで左角に決める。結果、6-0で天理が勝利し、明日の準決勝へ駒を進めた。尚、天理は全日本選手権の出場権を得た。

テクニカルオフィサー	長田 和雄	アンパイア	宇井 理恵
ジャッジ	宇都宮 公一		柳 承辰

Bコート 女子 第2試合

早稲田大学 0  $\begin{pmatrix} 0 & - & 6 \\ & & \\ 0 & - & 2 \end{pmatrix}$  8 山梨学院大学

<得点>

早稲田 :  
 山梨学院 : 4分 山田、16分 高田、22分 24分 田中、30分 35分 伴田、54分 61分 三橋

<戦評>

早稲田大学のセンターパスにより前半戦が開始された。山梨学院大学は序盤からスピードのあるドリブルで相手陣内に攻め入り、4分、#9山田がリバースヒットで先制点を挙げる。早稲田も#17中道のドリブルからチャンスを掴むが得点には繋がらない。16分、山梨はPCを取得し、#26高田がタッチシュートで決め追加点を挙げる。22分、PCで#10田中がドラッグシュートで右角へ決める。24分、PSを取得した山梨は#10田中が確実に決める。更に30分、PCで#1伴田がタッチシュートを決める。前半終了間際にも、PCを取得した山梨は35分再び#1伴田がヒットシュートを決め、0-6で前半戦を折り返した。後半戦に入っても山梨の勢いのあるプレーは続き、山梨は#5永山を中心とした攻撃で攻めるが、早稲田のGK#1堀部の好セーブでなかなか得点出来ない。早稲田はうまくパスを繋いで相手陣内に攻め入り、45分、PCを取得するが、相手の一番騎に阻止され、得点にはならなかった。54分、山梨の#7三橋が左からヒットシュートを決め0-7とする。61分、再び#7三橋がタッチシュートで決め、0-8で試合は終了し、明日の準決勝へ駒を進めた。尚、山梨学院は全日本選手権の出場権を得た。

テクニカルオフィサー	荻谷 和代	アンパイア	富山 喜正
ジャッジ	東原 宏明		谷川 昌子

Bコート 男子 第3試合

$$\text{富士大学 } 1 \begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -2 \end{pmatrix} 3 \text{ 立命館大学}$$

<得点>

富士 : 69分 太田代  
立命館 : 12分 42分 村上、48分 伊藤

<戦評>

立命館大学のセンターパスにより前半戦が開始された。スピードのあるドリブル突破で攻撃する立命館は2分、3分、6分とPCを取得。しかし、富士大学のGK#1中村の好セーブにより得点にはならない。12分、立命館はPCを取得し、#1村上がストレートで右角へ決め、先制点を挙げる。立命館は積極的なドリブルで相手陣内へ攻め入るが、得点はできず、そのまま0-1で前半戦を折り返す。

後半戦に入ってもスピードのあるドリブルと早いパス回しで攻める立命館。42分、PCを取得し、#1村上がストレートで左角に得点する。続いて48分、PCで#5伊藤が得点し0-3となる。富士大も相手陣内へ攻め入るが、立命館の力強いインターセプトで、なかなか前へ進めない。69分富士大はPCを取得。#3太田代が左角へのドラッグシュートを見事に決め、1点を取り返すが、1-3で立命館が勝利し、明日の準決勝へ駒を進めた。尚、立命館は全日本選手権の出場権を得た。

テクニカルオフィサー	長田 和雄	アンパイア	藤原 信幸
ジャッジ	野澤 光代		成田 健一

Bコート 男子 第4試合

$$\text{天理大学 } 5 \begin{pmatrix} 1 & -1 \\ 4 & -0 \end{pmatrix} 1 \text{ 関西学院大学}$$

<得点>

天理 : 12分 下市、37分 46分 大野、44分 清水、60分 竹部  
関西学院 : 28分 佐藤

<戦評>

天理大学のセンターパスにより前半が開始された。早いパス回しでゴールを狙う天理だが、関西学院大学も粘り強いプレーで負けてはいない。12分、天理はPCを取得し、#3下市のドラッグシュートで先制点を決める。関西学院は19分PCを取得するが、惜しくも枠を外す。スピードのあるドリブルで攻め入る関西学院は28分#8中島のセンターリングを#6佐藤が見事なタッチシュートで決め、試合は振り出しに戻る。1-1のまま前半を折り返した。

後半に入っても互いに激しい攻防は続く。37分、天理はPCを取得し#2大野がドラッグシュートで右上に決める。関西学院も積極的なドリブルで攻めるが、天理の固いDFの壁を崩すことが出来ない。44分、天理は#15吉原のパスから#13清水がGKをかわして追加点を挙げる。46分、天理がPCを取得し、#2大野がドラッグシュートで決め、4-1と関西学院を突き放す。60分、天理の#15吉原のセンターリングを#19竹部が見事なタッチシュートを決め、勝利を決定づけた。5-1で天理が勝利し、明日の準決勝へ駒を進めた。尚、天理は全日本選手権の出場権を得た。

テクニカルオフィサー	境山 博之	アンパイア	渡辺 誠
ジャッジ	苅谷 和代		戸塚 洋介

明日の組み合わせ (Aコート)

第1試合 女子準決勝 ----- 10:00	天理大学	0	$\left( \begin{array}{c} - \\ - \end{array} \right)$	0	山梨学院大学
第2試合 女子準決勝 ----- 11:40	東海学院大学	0	$\left( \begin{array}{c} - \\ - \end{array} \right)$	0	立命館大学
第3試合 男子準決勝 ----- 13:20	山梨学院大学	0	$\left( \begin{array}{c} - \\ - \end{array} \right)$	0	慶應義塾大学
第4試合 男子準決勝 ----- 15:00	天理大学	0	$\left( \begin{array}{c} - \\ - \end{array} \right)$	0	立命館大学